

親への感謝を言葉と行動で 校長 大脇 和久

中学生の時期は人によって個人差はありますが、思春期で、反抗期の時期です。親に対して、他人ではなく身内であるからこそ、つい甘えてしまって、乱暴な言葉を使い、冷たくしてしまいがちです。親に感謝の気持ちは十分もっているながらも、照れくさくて、言葉や行動に表せないのが本音ではないかと思えます。

私の父は、9年前に他界しました。79歳でした。脳梗塞で2回も倒れ、身体全体が麻痺し、言葉も喋れなくなり、寝たきりの状態で約10年間入院生活を送りました。最後は肺炎を起こしてこの世から旅立ちました。私は男だけの3人兄弟の真ん中ですが、大学に通わせてもらったのは自分だけでした。また、大学に入学する前に1年間の浪人生活を送りました。他の兄弟よりも、莫大な学費や生活費を親に出してもらったお陰で、自分の夢であった中学校教師になることができたわけです。実家は鹿屋市の大始良の農家ですが、農業だけの収入では私への仕送りが不可能だったので、父は新たに建設会社に勤めて、工事用トラックの運転手をして稼いでくれました。

本当に苦勞をかけた父親だったので、もちろん父親に対して強い感謝の気持ちはもっていました。約10年間の入院の間に、父親の様子を見に、定期的に病院に行っていました。私はあまり人前で涙を見せる方ではないのですが、9年前に父親が亡くなった時には、人目を気にせず、自分でも信じられないくらい泣きじゃくり、涙が止まりませんでした。

当然、かけがえのない父親の命が亡くなってしまったことへの悲しみもありましたが、何よりも自分自身への情けない気持ちからの涙でした。あれだけ感謝している父親に、元気なうちに、少なくとも生きているうちに「ありがとう」の一言が言えなかった自分が非常に情けなくて仕方ありませんでした。「ありがとう」と言えたのは、出棺の前で、それも泣きじゃくりながらでした。また、定期的に病院に行っていました。自分の都合を優先していたのにも、自分で自分に腹が立ちました。父親への強い感謝の気持ちがあったのであれば、自分の都合を優先せず、仕事を休んででも、もっと父親の傍にいてやれたのではないかという、自分自身への情けなさからの涙だったのです。後悔しても、後悔しきれない気持ちで一杯でした。

母親は87歳で健在ですが、父親に対する後悔の念を無駄にしないためにも、自分の都合を優先するのではなく、できるだけ実家に帰って母親の元気な姿を見て、何気ない会話をするようにしています。また、「ありがとう」の言葉を意識して言うようにしています。

皆さんも、私と同じ後悔をしないためにも、親が元気なうちに、感謝の気持ちを言葉でしっかり伝え、行動でも表してほしいと思います。心で感謝していても、言葉や行動で伝えなければ、相手には分かりません。恥ずかしさや、照れもあるかもしれませんが、勇気を出して親への感謝の気持ちを言葉と行動で示してほしいと思います。「いつも、ありがとう」の簡単な言葉でいいと思います。時々夕食の準備を手伝うのもいいと思います。「親孝行、したいときに親はなし」という言葉もあります。ぜひ、実践してみてください。

村みんなで学んで～中学校集合学習～

6月2日に宇検村中学校集合学習が行われました。写真を見て俳句を作ったり、学芸員の渡聡子さんから村の歴史を学んだり、弘前大学の新永先生、直さんから奄美の方言を学んだりしました。最後は、「手紙」を全員で合唱しました。奄美の島口は、世界と繋がっていることや60音あることを知りました。みんなで学び村内の中学生の仲が少し深まったと思います。



【感想】

- 私が一番心に残っているのは方言の話だ。最近道德でも習ったので、少しでもしゃべれるようになりたい。(3年 富山 愛琉)
- 13年宇検村に住んでいるのに知らない場所ばかりだったので、今度行ってみたいと思います。(2年 山下 大地)

家庭教育学級の案内

① 高校説明会

日時 6月25日(金)14:00～16:10
場所 田検中学校多目的スペース
内容 島内外の高等学校(鹿児島城西・神村学園・古仁屋・大島・奄美)の先生方が説明を行います。

② 救急救命法

日時 7月9日(金)14:00～15:50
場所 宇検村体育館・村プール
内容 心肺蘇生法・AED実技訓練・水難事故救助法について学びます。

③ 親子料理教室

日時 7月10日(土)15:00～17:00
場所 田検中学校調理室
内容 卵を使った料理教室、講師は山下



喜びも、嬉しさも、悔しさも次へ ～地区総体～

2年ぶりに大島地区総体が6月9日から11日までの3日間開催されました。本校からは男・女バレーボール、柔道、剣道、ソフトテニスに出場し、男子バレーボール、柔道(個人)、剣道(個人)で県総体出場を決めました。女子バレーボールは負けてしまいましたが、最後の方は自分たちの力を出し、接戦を繰り広げたようです。保護者・地域の皆様、応援や支援本当にありがとうございました。



各々が日頃の練習の成果を発揮した様子です。



地区総体では、自分たちの力を思うように発揮できず、終わってしまったので、とても悔しかったです。それでも最後は今まで一緒に頑張ってきた4人の一人も欠けることなく出場できたのでよかったです。結果は残せませんでしたが、田検・名柄・阿木名中のみんなとバレーができて嬉しかったです。

女子バレー部主将 柳原 結

地区総体では、北部ブロックは3チームしか出場しませんでした。優勝することができました。夏休みには県大会(7月下旬)があります。優勝目指してこれからの残り少ない練習を頑張りたいです。

男子バレー部主将 藤 明生

試合が始まる直前になってももの凄く緊張してきて、試合で思うように動けず、普段の力が出せずに負けてしまいました。これから県大会で1勝できるようにもっとたくさん練習したいです。

柔道部 石原 元気

自分たちの手で学校をつくる～生徒総会～

5月26日に生徒総会が開催されました。選挙についての会則の変更がありました。また、生徒から「図書室が遠いので移動図書を設置してほしい。」や「忘れ物ボックスを設置してほしい。」という意見がありました。さっそく取り組んでいます。



3年 峯 和奏
生徒総会は緊張しすぎて心臓がダメになりそうでした。司会だけで声がふるえそうでした。大人っちすごいんじゃないかと!!と改めて思います。

自主的・主体的に生徒会活動に取り組み、自分たちで少しずつ学校を過ごしやすくしましょう。

準優勝おめでとう～男子バレー県大会～

5月22日・23日に県中学校男子バレーボール大会が開催されました。本校は朝日中と合同チームで参加し、準優勝しました。おめでとう。



【試合結果】1回戦 2-0(南中)
2回戦 2-0(帖佐中), 準々決勝 2-1(上小原)
準決勝 2-0(第一鹿屋中), 決勝 1-2(穎娃中)

【感想】3年 藤 明生

決勝は穎娃中とでした。1セット目は、35-33で勝ちましたが、2・3セット目は負けてしまいました。県大会で優勝するにはまだまだ力不足だと思いました。もっと練習して県総体では優勝したいです。

中学生も歯は命～歯科指導講話～

6月15日に歯科指導講話を開催し、歯科校医の名越先生に生徒の質問への回答や口臭について講話していただきました。

歯磨きをして汚れを落とし再石灰化させることや、おやつ後はせめてうがいをすること、口臭は匂いの素から断つことが大事だと話されました。

歯磨きをして、口の中を清潔に保ち、いい息をしましょう。そして、口腔ケアをして新型コロナウイルスも予防しましょう。



【7月】のおもな行事

- 2日(金) 学級弁論大会(5校時 授業参観)
学級PTA, 学校保健委員会
- 7日(水) 栄養教諭訪問指導(1年生)
- 9日(金) 水難事故防止訓練(5・6校時)
- 10日(土) 土曜授業(校内弁論大会)
家庭教育学級(親子料理教室)
- 13日(火) 防犯教室(6校時 不審者対応)
- 14日(水) 県民の日
- 16日(金) 体育大会役員決め
- 19日(月) スクールカウンセラー来校
- 20日(火) 終業式・大掃除
- 21日(水) 夏期休業(～8月31日)
出校日(8月2日(月)・20日(金))



【田検中・学校だより「田城」2021・6月号】※田検中学校ブログも併せて御覧ください。

田検中学校ブログ 検索 ←チェック

